

日本共産党船橋議員団

ミニにゅす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005

県会議員 丸山 慎一 ☎047-424-6347

<市議団控室☎436-3030 FAX420-7201>

市 会 議 員

石川敏宏 ☎462-4548
事務所☎467-2860

岩井友子 ☎438-8647
事務所☎429-2160

金沢和子 ☎422-5278

佐藤重雄 ☎432-9872

関根和子 ☎447-0557
事務所☎440-7950

中沢 学 ☎493-8140

渡辺ゆう子 ☎462-7273



撮影協力／紅和園

新年おめでとう
ございます

暴走する政権
止めるのは、国民の理性と

「対峙する政党」の共同

異常な選挙制度で、5割に満たない得票率で8割近くの議席を占めた自民党の「暴走」が目にと余ります。わずかの審議期間、地方公聴会での「慎重審議」の声を無視して「特定秘密保護法」を強行に成立させました。この法律は、国民には真実を知らせず、時の政権の意のままに国民を操ることができ、あの「戦前・戦中」の状況を再現しようという危険なものです。

「アベノミクス」などという言葉で、大企業には破格のサービスをする一方、国民には消費税の増税を押し付けようとし、さらには、社会保障を切り捨てようとしているのです。

ところがマスコミは、自らの存在理由でもある「真実の報道」を忘れ去ったかのように「政権の発表の垂れ流し」のような報道が目立つ状況になっていきます。そして、安倍首相はNHKの経営委員会の人事まで「お友だち」に差し替えてしまったのです。「ねじれが解消された」「決められる政治になった」などと、「独裁」に期待するかのような「ほめ言葉」は何なのでしょう。か。いよいよ、この暴走ときっぱり対峙する政党の役割が大切な時になりました。

力を合わせてがんばります



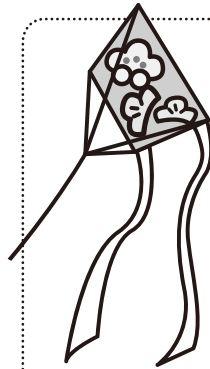
市議会議員 石川 敏宏

党市議団の市政アンケートでは、前年より暮らしが厳しくなった人が55%に、今年は年金2・5%減額と消費税増税が続く。くらしを破壊する安倍自公政権の暴走ストップが今年の最大の課題。頑張ります。



県議会議員 丸山 慎一

「国民が主人公」——これが憲法の定めです。その声に逆らう政権は国民に見放され、崩壊の道を歩むことになるのは間違いありません。国民の声で動く政治を、ぜひとも作り上げたいと思います。



新年おめでとございます。
 昨年末の国会で安倍自公政権は、希代の違憲立法・「秘密保護法」を強行しましたが、その翌日から「秘密保護法」撤廃を求める新たなたたかいが、意気高く全国で始まりました。数の暴力を頼みに民意を踏みにじって暴走をつづける安倍政権に、未来はありません。
 暴走と正面から対決し、国民の立場で対案を示し、一致点で共同を広げる——
 「対決」・「対案」・「共同」の3つの姿勢をつらぬき、新しい政治、希望ある未来をひらくために、今年も全力をあげてがんばります。

日本共産党委員長・衆議院議員

党副委員長・参議院議員

参議院議員

志位 和夫

小池 晃

田村 智子



市議会議員 関根 和子

くらしや平和と民主主義にかかわる課題が山積みの中で新年を迎えました。
 消費税増税中止、秘密保護法撤廃、原発ゼロ等、地方議会の場からも市民の声を代弁し続けます。未来を開く年に！



市議会議員 佐藤 重雄

「徴兵は命かけても阻むべし、母・祖母・おみな牢に満つとも」という句があります。
 特定秘密保護法で真実を隠し、戦争への道を踏み出した今、覚悟が必要になりました。



市議会議員 渡辺 ゆづ子

集団自衛権行使や社会保障切捨の憲法違反を許さない世論を大きくしたい！
 今年も市民のみなさんの声を市政に届ける、シンプルであたりまえのこと、力をつくしていきます。



市議会議員 中沢 学

市は公共施設の太陽光発電設備設置にようやくとりくみ始めましたが、スペースは余っていても一律に10キロワットに制限しています。制限を取り払い、市民への設置助成も拡充させていきたいと思えます。



市議会議員 金沢 和子

ブラック企業の根絶は、まだ始まったばかり。「幸せのために、働いている。(ドラマ「ダンダリン」より)」、こんな気持ちで働くことが、当たり前の国になるように。今年も力を尽くします。



市議会議員 岩井 友子

高校生から「お金があるなら公共の学習スペースを作って。子どもにとって勉強が利益。良い人材を育てることが結果的に良い街づくりになるのではないか」と意見が届いた。心強い次世代がいる。